

## 目標達成計画

作成日:平成31年2月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員の研修受講機会を設け受講促進しているが、その内容を基にした介護実践につながり難しい。	研修内容が介護実践につながる機会を整える。	受講者が研修内容をまず実践するとともに、受講者及び他職員の資質向上のため、研修内容を実践伝達できるよう日常介護の中で統括リーダーを中心に環境を整える。	12ヶ月
2	24	生活歴やなじみの暮らし方などについて本人家族等に聞き取りをしているが、入居時等には把握しきれていない状況がある。	入居後しばらくは細心の注意を払い、会話などから継続してなじみや暮らし方の把握に努め介護に反映させる。	特に入居後は会話などを通して、これまでの暮らし方等に新たな事実がないか細心の注意を払って再把握に努め、日々の申し送り時に報告してすぐに介護に反映させる。	2ヶ月
3	35	夜間の火災・災害発生時の応援職員の体制及び街灯がないため、避難時に不安がある	夜間でも安心してスムーズに避難が行えるよう、街灯及び自家発電等の設置を検討し、設置できるようにする。	避難通路・避難場所の街灯設置場所や確保の方法をオーナーと協議し対応する。	8ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。